

【編集発行】

熊本県天草市役所  
総務部秘書課広報聴係  
〒863-8631 天草市東浜町8番1号  
TEL 0969-23-1111  
FAX 0969-22-7016  
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>  
E-mail [hisyoka@city.amakusa.lg.jp](mailto:hisyoka@city.amakusa.lg.jp)



先月から若田光一さんが国際宇宙ステーションに長期滞在中。宇宙から見た地球は、海や大陸がよくできた地球儀？自分の行動を空から見る事ができたら。編集後記の「空」は、広い視野を持つと思ひ命名したものの、今でも主観的な考え方が多く…反省。【空】

支払いをするため財布を開くと「英世さん」が数人いました。「諭吉さん」は1人だけで、「わしも1人では寂しいのう」と言っているようにして僕を見ている。「学問のすすめ」ではなく「余暇のすすめ」をがんばりすぎて、諭吉さんに見放されているようです。【凡】

桜の花が咲くころになりました。3月13日に福岡では早くも「開花宣言」。これを皮切りに桜前線が南から北上していき鮮やかに彩られることでしょう。寒い冬から暖かい春へと変わっていくこの季節。そして、私の腰痛も冬の状態から脱出できそうな気配です。【走】

毎年、4月号の編集後記を書くとき、それまでの1年間の思い出が浮かびます。反省・苦労したこと、そして皆さんから元気や感動をいただいたこと…。これらの経験は私にとって貴重な宝。今後、この宝を生かせるかどうかは自分したい。新天地？でも、がんばるぞ！【松】



レンズの奥に見える  
**宝島のキャンパス**



生活に欠かせない貴重な“河内川”

VoL.38  
栖本町

天草最高峰・倉岳などを水源に、栖本地区を流れる“河内川”。長さ約10kmと天草最長級を誇ります。この川は水量が豊富で、地区住民の飲用水や農業用水として利用されるなど、生活に欠かせない貴重なものとなっています。

河内川をきれいにし、栖本地区をホテルが飛び交うまちにしようと昨年12月、地区住民ら15人でつくる「栖本ホテルの会」が発足。同会では、4月から河内川の清掃など環境美化活動に取り組まれます。



【牛深ハイヤ節】(牛深)

平成4年12月に市の無形民俗文化財に指定した「牛深ハイヤ節」。江戸時代から歌われ始め、牛深に立ち寄った船乗りたちが出航前の宴席などで歌い踊られていたといわれています。

この楽しかった思い出の唄が次の港、次の港へと船乗りたちによって伝えられていったのでしよう。今日では、牛深ハイヤ節を源流とする多くのハイヤ節系統の民謡が全国各地に残されており、全国的に有名な「佐渡おけさ」や「阿波踊り」などもその一つといわれています。

このハイヤ節のリズムに乗って老若男女が軽快に町中を踊り歩く「牛深ハイヤ祭り」が4月17～19日に開催されます。ぜひ、お出かけください。



▲昨年の「牛深ハイヤ祭り」から